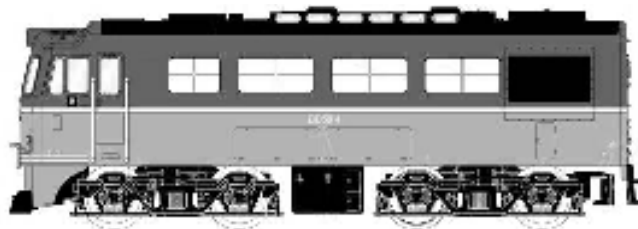


A8906 DD50-2/3 1次型・標準色 富山機関区 2両セット	予価:10,200円(税別) JANコード:115886 カートン内入数:24
A8907 DD50-4/5 2次型・標準色 富山機関区 2両セット	予価:10,200円(税別) JANコード:117651 カートン内入数:24



A8906



A8907

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 2両サック箱入り)	
実車	戦後、国鉄非電化亜幹線近代化のためディーゼル機関車の計画が持ち上がり、まず完成したのが電気式のDD50でした。機関出力や軸重の関係から片運転台B-B式で設計されて、2両連結で常時使用される同機はスイス・Sulzer社の技術を導入したエンジンを搭載、当時としては世界にも誇れる高性能ディーゼル機関車と謳われ、1～3号機の1次車と外観が大幅に改善された4～6号機の2次車の計6両が1953年から54年までに誕生しました。のちに本線用の電気式ディーゼル機関車として製作されたDF50型の基礎となりました。晩年は米原～田村間の交直接続用に使用されていましたが、1977年12月26日に全機廃車となりました。	
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエースディーゼル機関車シリーズの更なる充実。 ・2002年12月に発売したDD50を元にした新バリエーション。 ・従来製品とはボディ形状が全く異なる1次型ボディを新規製作(A8906)。 ・セット構成を前回製品から変更し、動力車2両セット化。 ・解放テコ、側面手すりを別部品化。 ・ヘッドライト点灯式。LEDを採用。 ・黒染車輪を採用。 	
A8906	<ul style="list-style-type: none"> ・1次型ボディの2号機、3号機セット。 ・朱色とグレーのディーゼル機関車標準色。 ・富山機関区所属車。区名表記「富」印刷済み。 	
A8907	<ul style="list-style-type: none"> ・2次型ボディの4号機、5号機セット。 ・朱色とグレーのディーゼル機関車標準色。 ・富山機関区所属車。区名表記「富」印刷済み。 	